

# さかえ民児協だより

発行：栄区民生委員児童委員協議会  
事務局：栄区桂町 303-19 栄区役所福祉保健課内

電話：894-6963 FAX：895-1759

発行責任者：長瀬 潔

こんにちは！！  
民生委員・児童委員、主任児童委員です



栄区いち川マスケット  
タッチーくん



## 障がい者

障がいのある方、ご近所で支援の必要な方がいらっしゃいましたら、ご相談ください。

## 高齢者

ひとり暮らしの方、高齢者世帯の方、介護保険を受けたいとお考えの方、心配ごとなどご相談ください。

## 親子

子どもを持つ世帯の育児不安、虐待、不登校、ひとり親家庭など、心配ごとがあればご相談ください。

## 暮らし

お困りのこと、援助を必要とすることはありますか。みなさんの立場にたって応援します。

どんなことでもお気軽にご相談ください。  
プライバシーを守ります。



民生委員・児童委員、主任児童委員への連絡先

栄区役所福祉保健課運営企画係

電話 894-6963 FAX 895-1759



具体的な活動については次頁で紹介  
します。

## 民生委員・児童委員、主任児童委員は様々な相談をいただいています

地域のみなさんからいただいた相談内容や地域での活動について紹介します。

お困りのこと、心配なことがありましたら、お近くの民生委員・児童委員、主任児童委員へご相談ください。

### 障がい者

#### ■身体障害者手帳

脳出血の後遺症のため、毎日通院している男性から「身体障害者認定を受けられないだろうか？」という相談を受けました。申請手続きを手伝い、身体障害者手帳を取得することができました。



#### ■生活不安

病気療養中の母親（70歳代）と車いすで生活している娘（50歳代）の親子は、飲酒をしては近所とトラブルを起こしていました。

母親が亡くなった後、娘は一人で生活ができない状態にあったため、入所施設を探す手伝いをしました。施設への入所が決まってからは、明るさを取り戻した様子でした。

#### ■関係機関との連携

ひとり暮らしのAさんは、脳梗塞の後遺症により精神的に不安定な状態になっていて、夜中に大声を出すなどの行動があり、警察が保護をしました。

家族は遠方にいてすぐに引き取れないため、地域包括支援センターと連携して、一時的に入所できる施設を探しました。

### 親子

#### ■子育て支援

地域ケアプラザで月に1回開かれている育児教室（1歳までの初めての赤ちゃんと保護者が対象）のお手伝いをしています。

これからも地域の先輩として、子育てを応援していきたいと思います。

#### ■調査書発行

母子家庭の母親から、児童扶養手当の申請のため「母子で生活している事実」について、調査書を発行してほしいと依頼がありました。母親から事情を聞き、調査書を発行しました。今後も相談相手になっていきたいと思います。

#### ■虐待の発見

主任児童委員に「近隣に住む子どもが、毎日自宅前で暗くなっても遊んでいるので心配だ」という相談があり、子どもの通う学校へ連絡をしました。

学校が調査をしたところ、児童虐待の事実が発覚し、子どもは児童相談所に無事保護されました。

#### 子育ての悩み・相談窓口

##### ○子ども・家庭支援相談

乳幼児期から思春期までのお子さんと養育者を対象とした相談窓口  
区役所こども家庭支援相談室  
電話 894-3790 FAX893-3083

※区内の地区センターや地域ケアプラザ、公立保育園でも子育て相談あり。  
詳細は、区役所こども家庭係（電話 894-8410 FAX893-3083）へ

##### ○フリースペースさかえ

学校が苦手な小・中・高校生と保護者が気軽に集える場を提供（教育現場経験者による相談もあり）。詳細は、区役所運営企画係（電話 894-6963 FAX895-1759）へ



## 高齢者

### ■施設入所

Aさんは、脳梗塞による手足のマヒがあり、認知症も進んできました。

配偶者からAさんの介護のことで相談を受けたため、地域包括支援センターに相談し、Aさんは施設に入所することになりました。



### ■健康不安

「近隣に住むBさんの具合が悪く心配だ」という相談を受け、訪問すると、病院への不信感から治療をやめている様子でした。

区福祉保健センターに相談をしたところ、保健師が訪問してくださり、担当医にBさんの状況を伝えてもらうことができました。その後、Bさんは治療を受けるようになり、快方に向かっています。

### ■介護保険

ひとり暮らしのCさんから「最近足が痛くて、外出も大好きな庭の手入れもできない」という相談を受けました。

介護保険サービスを受けるため、地域ケアプラザでの要介護認定の申請に付き添いました。認定後は、週1回デイサービスを利用して、リハビリを行っています。

### 栄区高齢者 クリーニングサービス

おおむね65歳以上の高齢者世帯、ひとり暮らし高齢者を対象。自宅に訪問し、大型の洗濯物（シーツ、毛布など）の受け渡しを行います。洗濯代は実費程度です。

詳細は、区役所生活衛生課  
(電話 894-6967 FAX895-1759)へ

## 暮らし

### ■見守り活動

小・中学校の登校時間に、見守り活動を行っています。

私のあいさつに、時々学校に行きたがらない無口な小学生が、「おはようございます」と応えてくれました。

また、中学校の卒業式の朝、卒業生たちに「3年間ありがとうございました」と声をかけられ、励みになりました。



### ■お隣さん

お隣同士のAさんとBさんは、ともにひとり暮らしで、Aさん宅の植木がBさん宅にはみ出していることがわだかまりとなり、関係が悪くなっていました。

植木についてBさんから相談を受けたため、Aさんと親しいCさんの協力を得て話をしたところ、Aさんはすぐに植木の手入れをしてくれました。

### ■火災警報器

住宅用火災警報器を設置しているひとり暮らしの女性から「台所から煙が出ても警報器が作動しなかった」という連絡があり、点検してもらえるよう、業者に連絡をしました。

※住宅用火災警報器は、消防法等により平成23年6月1日までの取り付けが義務付けられています。

## 民生委員が行わないこと

幅広い活動を行っていますが、金銭に関することや保証人になることは対応できません。

## 地域ケアプラザと地域包括支援センター

地域ケアプラザは、地域の福祉・保健活動を支援し、福祉・保健サービスを身近な場所で総合的に提供する施設です。区内には6施設あります。

地域包括支援センターは、地域ケアプラザに設置され、高齢者に関する総合的な相談を受けています。

## 新しい事業を紹介します

### 庄戸の元気づくり事業（上郷東地区）

庄戸のまちが開発されて、34年を経過しましたが、住人も今では60歳代半ばを過ぎ、町全体の高齢化率は著しい状況です。そんな折、区役所の要請があり、私たちは、町おこしとして「地域の実情を共有し、地域の特性・資源を活用したまちづくりを行うことにより、地域コミュニティの充実を図る」ことを目的に、この事業を行うことになりました。

#### ◆主な活動内容

庄戸の民家を借受け、拠点として活動しています。今年度からは、まちの人々の安全・安心を図る見守りにも力を入れています。



親子で流しソーメンを楽しむ

#### 子育てサロン（毎週水曜日開催）

乳幼児から未就学児を対象に、時には区役所等の支援を得て、子育てに関する講座や食事を開催しています。

#### 多世代サロン（毎週金曜日開催）

手作りの料理を食べたり、ボランティアの出し物を楽しんだりしています。

時には子育てサロンと共催で、もちつき大会、ソーメン流し、芋煮会等を開催しています。

#### 地域の見守り

災害、防犯だけではなく、日常の見守り対策を図っています。

#### 暮らし応援グループ

ひとり暮らし、高齢者世帯、障がいを持つ世帯など日常生活で困っている様々な事態に応え、積極的に応援しています。

### 子ども支援菜園事業（本郷中央地区）

子どもの食育の重要性はますます高まっています。そこで当地区では、平成21年3月に新たに「子ども支援菜園事業」を立ち上げました。運営は、民生委員・児童委員を中心に、公募によるボランティアと協力して活動しています。秋には、近隣の保育園や幼稚園に呼びかけ、芋掘りの行事を企画し、地域との交流を図りました。



### こんにちは赤ちゃん訪問事業

横浜市は、平成21年1月以降に生まれた生後4か月までの赤ちゃんがいる家庭を対象に、地域の訪問員が訪問する事業を始めました。

栄区では、市から委嘱された民生委員・児童委員と主任児童委員が研修を受け、それぞれの地域で活動しています。玄関先での短時間の訪問ですが、地域で子育てを見守っている姿勢を示すことで、少しでも若いお母さんたちの支えになれば嬉しいです。

面識のないお宅に電話をかけることから始まる活動なので思わぬトラブルもありますが、訪問員自身、かわいい赤ちゃんの顔を見ることで逆に元気をいただいています。

このような地道な活動が、明るい地域社会づくりの一端を担っていると信じています。



## 編集後記

第4号をお届けします。今回は読者である区民のみなさんの視点に立ち、民生委員・児童委員の役割や仕事を関連的にかつ具体例を豊富に掲載して、できるだけわかりやすく理解いただけるよう留意して編集しました。発行に際し、各編集委員のご協力、栄区福祉保健課のご支援に感謝申し上げます。（芦川）

編集委員	芦川 弘（広報部会長）	吉野 恵子（豊田）	三木 真理（笠間）
	国井 隆子（小菅ヶ谷）	高田 良活（本郷中央）	
	渡邊すみ江（本郷第三）	齋藤 和子（上郷西）	
	伊藤 幸子（上郷東）	宮崎 良子（主任児童委員）	

